

週報

国際ロータリーテーマ



インスピレーションになろう



Vol.52 第2534回例会

2019.4.18

今年度会長テーマ

感謝の心を忘れず、基本・地域・社会を大切に

■司会：野澤(秀)会員



■点鐘：田中会長



・東京福生RC事務局派遣のお願い 5/15(水)@フォレスト・イン昭和館 2階シルバンホール前11:00

[回覧]

ハイライトよねやま/北多摩北地区保護司会広報誌
(希望者は冊子あります)

■合唱

ロータリーソング：
日も風も星も

ソングリーダー：
野澤(厚)会員



出席報告

鈴木会員

- 会員数：29名
- 欠席：4名
- 免除者：1名
- 出席率：85.91%
- 本日の出席者：23名
- 前々回出席率(修正後)：92.59%



会長挨拶・会務報告 田中会長

以前お配りいたしました、クラブのチェックポイントのアンケートのご協力お願い致します。

- ・RLI卒後コース講習開催の案内(ファシリテーター依頼)6/10(月)13:00~@ホテルグランドパレス

幹事報告

中條幹事

- ・地区バギオ基金支援委員会(新旧合同)開催 5/14(火) 15:00~@ガバナー事務所
- ・東京田無RC創立50周年記念式典・祝賀会開催 6/13(木)17:00~@吉祥寺第一ホテル



ニコニコBOX

岩原会員

■皆出席(6回目)：北久保会員



◆田中会長・中條幹事：本日は野村会員より「バギオについて」の卓話大変楽しみにしています。どうぞよろしくお願ひします。



■例会日／毎週木曜日 12:30~13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／岩原 隆

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1 ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

- ◆山本会員・岩原会員：野村会員、本日は卓話よろしくお祈いします。
- ◆野村会員：卓話の時間をいただきました。風邪気味で全身だるいですが死ぬ気で頑張ります。

合計：15,000円 累計：1,084,167円

■委員長報告

■野崎会員増強副委員長

昨夜、戸澤会員夫妻、山本会員、岩原会員と以前会員であった土田士朗様に会ってきました。土田様が7/1より入会予定です。



■平野地区クラブ奉仕委員会委員

次年度、クラブ奉仕委員会で、卓話者リストの更新を行うことになりました。

■岩原クラブ管理委員長

次週夜間例会となります。令夫人をはじめご家族のご参加よろしくお祈いいたします。
5/15(水)東京福生RC50周年記念式典12:15東村山西口集合
6/18(火)家族親睦移動例会(予定)

■大仁田歩こう会 実行委員長

5/9(木)例会終了後打ち合わせを開催



■卓話

野村高章会員

～バギオについて～



フィリピンは、第二次世界大戦では日米最大の激戦地となり、双方で110万人を超える犠牲者を出し、60万人の日本軍人のうち生還者はわずかに10万人、遺骨は13万体制しか帰国しておりません。日系比国人の多くは日本軍に徴用され戦死しました。戦後は日系人と分かれば迫害を受け、生き残った母子は山谷深く身を隠すことを余儀なくされました。そんな捨てられた民に救済の手を差し伸べたのが、カトリック修道院シスターテレジア海野でした。静岡に生まれ、60歳の還暦を機にフィリピンの貧しい人々の為、余生を捧げるべく1972年にマニラの宣教師フランシスコ修道会に赴任しました。たまたま休暇にバギオへ行く途中、ベンゲット道路開拓には、日本人労働者が活躍したという事やその後の彼らの境遇を聞き、彼らの子孫は今どこでどうしているのだろうかと心を痛めました。そして手当たり次第に日系人の消息をたずね歩き、一人二人とその存在を明らかにしていきました。「もう日系人だと隠さなくても大丈夫。これからは皆で助け合っていきましょう」と言うシスター海野の言葉に、海苔巻を食べながら27年ぶりに日本語を話し、人々は声をあげて泣いたといいます。「なにか私にできることはないの」と言うシスター海野の言葉に、彼らの答えはいつも子供の教育のことばかりでした。ほとんど定職をもたず食べていく事もままならない彼らにとって、学校の授業料は大変な負担でした。この恵まれない日系人の子供達に奨学金を提供し、この国の為に有意な人材を育てるお手伝いの協力をお願い出来ませんかと相談がありました。この様な背景でバギオ基金は創立されました。

【表彰・褒章】

- ・1992年度比国政府ゴールデンハート大統領章
- ・平成14年度外務大臣表彰



【基金の現状】

[創立]	1981年9月22日
[財団設立]	2009年7月1日
[奨学金を与えた学生数]	3,579名
[受け入れ留学生数]	14名
[後援・関係クラブ数]	380RC
[後援者数]	3,970名
[維持後援RC数]	31RC
[維持後援者数]	237名
[理事]	44名
[監事]	2名
[評議員]	50名
[受入寄付金総額]	371,414,610円
[正味財産]	342,249,703円
[訪問回数と参加延数]	1977年度より38回1,200名 (2016年現在)

【お願い】

ロータリーも第二世紀に入り、やるべき奉仕活動と、やらなくても良いものとの分ける時期に来ているのではないのでしょうか。一般財団法人比国育英会バギオ基金こそ、まさにロータリーのやるべき世界社会奉仕委員会の仕事だと思います。皆様のご協力を切にお願い致します。

■謝辞・閉会点鐘：田中会長

東京東村山ロータリークラブ